

謹啓 時下益々御清祥の御事とおよろこび申し上げます。

平素は當天満宮に格別のご崇敬を賜り厚く御礼申し上げます。

さて来る令和九年は御祭神菅原道真公がおなくなりになりましてから千百二十五年という記念すべき年に当ります。吉祥院天満宮では、かねてより御祭神菅原道真公の御命日の年から数えて二十五年毎に萬燈祭を行つてまいりました。この大祭は昔ながらの灯明を千灯万灯の如く御神前に献じ、道真公のご神慮をお慰め申し上げる節目のお祭であります。あわせて社頭の整備を進め、御神威の更なる御發揚に寄与致したく存じます。

現在、御本殿・祝詞殿の銅板屋根の葺替工事は概ね完了し、日藏上人にわざうしょうにんちなむお籠り堂の移築・銅板屋根の葺替も完了し、引き続き本殿周囲の透屏の改修整備に取り掛かっております。

つきましては出費ご多端の折柄誠に恐縮に存じますが、趣旨をご理解下さいまして何卒格別の御寄進を賜りますようお願い申し上げます。

詳細は同封のカラー刷り「ご協賛のお願い」をご覧ください。

ご納金は直接のご持参、神社からのご訪問によるご集金、郵便振替で承つております。なお、氏子総代様の事務負担軽減のため、神社で奉賛金を直接どりまとめることになりました。つきましては、ご協賛の皆様にはお手数をおかけしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

令和七年十二月吉日

吉祥院天満宮奉賛会 会長 山中祥平  
吉祥院天満宮 宮司 石原定祥

氏子崇敬者各位

一、ご納金の方法には一括と分納の二通りがございますので  
ご都合のよろしい方法でお納め下さい。

二、永久保存の芳名簿に浄書（転記）いたしますので、

奉賛申込書には必ずお書き願います（郵便振替の方は不要です）。